



気になるあの人に チューモク!! 9

プロから学ぶ映画づくり 「三豊市映画制作スクール」

映画制作スクール参加 市内中学生 14人

市では5月から市内中学生を対象にキャリア教育の一環として、実際に活躍する映画監督や脚本家、カメラマンなどを講師に迎えて「映画制作スクール」を開催しました。このスクールでは脚本作りから演技・撮影、そして編集の一部までをプロに教わりながら、中学生の手で正解のない1本の映画を作り上げます。

監督、脚本、演出… 全てが中学生の手作り



▲指導してくれた深作健太監督(下段・中)らと一緒に記念撮影

役者として撮影に挑んだ山本康平さん(三野津中・3年)は、「セリフの暗記や自然な演技など難しいこともありました。貴重な体験ができてよかったです」と振り返ります。

完成した作品は後日、スクール内で鑑賞し、その後、広く発信していく予定です。

参加生徒それぞれが考えた脚本の中から、6月の話し合いで1本の脚本に決定。幼馴染4人と女優の木内みどりさん演じる駄菓子屋のおばちゃんとのやりとりを描いたヒューマンドラマ映画です。

脚本を手掛けたのは、香川琴音さん(高瀬中・1年)。通学路にある駄菓子屋で過ごす時間が楽しかったことを思い出し、脚本の舞台にしようとしたそうです。

監督、技術、美術、衣装、役者など、それぞれ役割に分かれ、迎えた撮影本番(7月27、29日)。役者も裏方も、撮影に臨む姿は真剣そのものです。



▲(左から)助監督と監督を務めた中学生。監督の「カット」の一言と助監督のカチンコのタイミングもばっちり



▲駄菓子屋のおばちゃん役として出演する女優の木内みどりさん(左)の熱血指導



▲機材の使い方を教わる技術チーム

編集 後記

冬に続き2度目の「みとよくエスト」。立ち寄ったパートナーショップでお得なサービスが受けられると、なんだかうれしい気持ちになりますね。

瀬戸芸も開催される今年の秋は、いつも以上にみとよのいいところをたくさん再発見できそうです!



「広報みとよ」をアプリで配信しています

スマートフォンやタブレット向けの無料アプリ「マチイロ」でも広報みとよをご覧いただけます。

マチイロ

※アプリは無料でダウンロードできますが、情報の受信には通信料が必要です。

▲アプリのダウンロードはこちらから

季節のお便り募集

暮らしのエピソードや風景写真、広報の感想を募集しています。住所、氏名(ペンネーム)、電話番号を明記の上、写真や文章を添えて秘書課へ郵送またはメール(hisho@city.mitoyo.lg.jp)でお送りください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001